

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名		農業振興地域整備促進事業					事業区分		担当	
政策体系		政策体系上の位置付け					新規/継続	継続	事務事業No.	040104000820
総合計画の施策名		0401 農林業の振興					単独/補助	単独	所属課	050101
政策名		04 活力ある産業のまちづくり							課長名	農林課
施策名		01 農林業の振興							グループ	農政G
手段名		04 ④農村環境の保全							担当者名	
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			単年度繰返し (年度~)
01	06	01	04	03	00		農業振興地域促進事業			☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入
法令根拠 桜川市手数料徴収条例										

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像) ・優良農用地の確保とその効率的利用に向け、農業振興地域整備計画を策定し、必要に応じて総合見直し及び随時変更等を行う。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ・農業振興地域整備計画変更申出書受付 ・農業振興地域整備促進協議会の開催(年2回) ・県へ農業振興地域整備計画変更申請 ・承認後、桜川農業振興地域整備計画変更
(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移	

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
・農業振興地域整備計画変更申出書受付 ・農業振興地域整備促進協議会の開催(年2回) ・県へ農業振興地域整備計画変更申請 ・承認後、桜川農業振興地域整備計画変更	農業振興地域整備促進協議会	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	農用地区域証明書発行件数	件	20.00	18.00	30.00	30.00	30.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
・農業振興を図ることが必要な農地及び地域の対象者。	農用地面積	ha	4,019.00	4,018.00	4,016.00	4,016.00	4,016.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
・集団的農地や基盤整備事業等実施対象農地について、農用地区域の設定を行い、優良農用地に対する意識の向上を図る。	農用地区域除外申請	件	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00
	許可件数	件	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移			30年度	01年度	02年度	期間限定 総投入量	
			(実績)	(実績)	(計画)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	80	54	150	150
		事業費計(A)	千円	80	54	150	150
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		

01年度事業費 実績(千円)			02年度事業費 予算(千円)		
01 報酬	51		08 報償費	144	
11 需用費	3		11 需用費	6	
合計		54	合計		150

事務事業名	農業振興地域整備促進事業	事務事業No.	40104000820	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ ・農地の宅地化などの農業以外への利用が進む中で、今後長期にわたって農業を振興する地域を明らかにし、農業と農業以外への土地利用の調整を図るとともに、その地域の整備を計画的かつ効率的に行うことにより、農業の健全な発展を目的とした。 ・農業従事者の高齢化等により、農業従事者が減少して農地を手放し、耕作放棄地になっている農地もみられる。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・農用地除外に要する期間が長すぎる。 ・農業従事者が減少している中で、農用地区域を多く設定しても、耕作放棄地が増加するばかりである。 ・自由に土地利用をできるように見直してほしい。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ・優良農地の確保、食糧生産量の向上と確保。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ・農業振興地域整備促進協議会は、法に基づき設置しているため。 ・市の活性化や農業振興以外の主体面から大きな役割をを果たしており、市が行うことが妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ・優良農地の確保、それ以外の農地転用による有効活用のための調整が適切に行われている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ・農用地の保全のため、重要な事業である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない ・類似事業がないため、統廃合もできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ・必要最低限で実施している。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ・法に基づき実施している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) ・令和元年度は、7件の変更申し出があり、全て農業振興地域整備促進協議会において変更承認を得られた。 ・次年度以降も農業振興地域整備計画に沿った事業を展開していく。																				
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																				
		削減	維持	増加																		
成果	向上維持		○	×																		
	低下	×	×	×																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																				

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		確認欄 <input type="checkbox"/>	